

## ぼうさいこくたい 2022 において、セッションを開催しました (2022/10/23)

テーマ：産学官連携、情報発信、防災・減災

場所：国際協力機構関西センター（JICA 関西）（兵庫県神戸市）

2022年10月23日（日）午後、国際協力機構関西センター（JICA 関西）（兵庫県神戸市）において、防災推進国民大会 2022 実行委員会（内閣府、防災推進協議会、防災推進国民会議）の主催による「ぼうさいこくたい 2022（防災推進国民大会）」が開催され、当研究所はセッションを開催しました。

セッションでは、「災害レジリエンスの実現に向けて—共創・国際・実装の取組み—」と題して、当研究所の新たな取組みをご紹介しました。すなわち、当研究所が 2022 年度から立ち上げた災害レジリエンス共創センターについてご紹介し、次に、災害医療と国際連携について WHO 神戸センターからもご登壇いただいて発表し、さらに、南海トラフ地震の事前情報発表時の対応計画作成支援の研究成果を発表しました。発表項目と登壇者（一部オンライン）は以下の通りです。

1. 開会挨拶と趣旨説明：災害科学国際研究所 丸谷 浩明 副所長・教授
  2. 発表
    - (1) 災害レジリエンス共創センターの設置について
      - ・ センター長 江川 新一（災害医療国際協力学分野 教授）
      - ・ 副センター長 越村 俊一（災害ジオインフォマティクス研究分野 教授）
    - (2) 災害医療と国際連携
      - ・ 江川 新一
      - ・ WHO 神戸センター 医官 茅野 龍馬 先生
    - (3) 南海トラフ地震の臨時情報発表時の対応計画作成支援
      - ・ 研究チームリーダー 福島 洋（陸域地震学・火山学研究分野 准教授）
      - ・ チーム対応行動体系化班長 丸谷 浩明（防災社会推進分野 教授）
      - ・ チーム社会影響研究班 中鉢 奈津子（広報室 特任准教授）
  3. 閉会挨拶：丸谷 浩明
- 司会進行：佐藤 翔輔（防災社会推進分野 准教授）

会場には19名（登壇者、事務局を除く）、オンラインでは36名の方々にご参加いただき、質疑応答でご理解を深めることができたと考えています。今後とも、当研究所ではこのような全国的な防災の普及・啓発行事に積極的に参加してまいります。



登壇者



会場の様子

文責：丸谷浩明（防災社会推進分野）